

かべ新聞

第 120 号

2018 年
8 月 21 日

J R 東海労働組合
新幹線地方本部
東京車両所分会

不当な『診断書の提出強要』は許さない！ 根岸科長、津田助役、永松助役、中島助役を 労働委員会に証人申請！

交検の松井組合員が、勤務認証が年休にもかかわらず、管理者から診断書の提出を強要されたことに端を発した『診断書強要都労委』は、これまで第 6 回の調査が行われました。その中で、組合側、会社側それぞれが書面を含めての主張を行ってきました。8 月 30 日の第 7 回調査において誰を証人とするのかが決定します。

私たちは、8 月 20 日、交検の根岸科長と当時交検の管理者であった津田助役、永松助役、中島助役の証人申請を行いました。

えっ！年休も欠勤に含まれる?!

会社はこれまでの調査で「年休も欠勤に含まれる」という主張をしています。さらに「現場管理者は、このことを十分理解している」とも主張しています。

しかし、今回証人申請した 4 名の管理者は、松井組合員の「年休なのに診断書を提出するのは、何を根拠としているのか？ 就業規則の何条に書いてあるのか？」などの質問に十分に答えられなかったし説明もできなかったのが現実です。

私たちは、不当な診断書の提出強要を許さず、撤回を求めて闘います！

管理者の皆さん！
労働委員会の審問でお待ちしています！